

学びのススメ

冬休みの学習について



明日から冬休み。クリスマスやお正月など楽しいイベントが目白押しで、今からワクワクしている人も多いことだと思います。

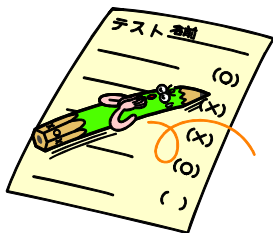
そんな中ではありますが、「学習」にもしっかりと向き合う期間にしてください。

まずは3年生。年明け、私立高校の推薦入試を皮切りに、いよいよ平成28年度入試がスタートします。受験校、受験種別によって、受験内容は違いますが、学科試験、面接、作文・小論文等、自分に課される課題について、より高いレベルに到達できるよう、最後の追い込みをする必要があります。



各教科の学習においては、過去問等に取り組むことで、出題傾向をつかむこと、分からない問題を先生や友達に聞いて理解することなどに力を入れるとよいのではないのでしょうか。また、面接や作文・小論文は回数をこなし、自信がつくまでやるのが大切です。作文・小論文については、国語科で責任を持って自信がつくまで指導します。面接練習においても、友達と面接練習をし合うなど、先生方との面接練習以外の部分でも頑張れるとよいのではないのでしょうか。

「後悔先に立たず」とにかくこの冬は、「受験」色一色に染まってください。



1・2年生は、1月12日に行われる「第2回学力確認テスト」が目標になると思います。

各学年とも、テキストや各教科から出されているプリントを使ってテスト勉強をすることになります。その際、以下のようなサイクルを作ってみてはどうですか？

- ① 家庭でテスト勉強（冬休みの宿題）をする。
- ② ○つけをし、間違った問題、解けなかった問題を把握する。
- ③ 自分一人ではどうにもならない問題を次の日、学校に持っていく。
- ④ 部活帰りに、先生や友達に質問し、課題を解決してから帰宅する。

このサイクルを実現させれば、レベルアップ間違いなし！（もちろん、3年生にも言えることです。）

最近、職員室に質問をしに来たり、補充問題をもらいに来る人が出てきました。これらの人たちは、学習面での「ファーストペンギン」です。もっともっと「ファーストペンギン」が増えることを期待しています。

冬休みを楽しむことと、学習の両立をしっかりと図り、「充実した冬休みだった！」と振り返ることができるといいですね。

草葉集のひ